



「ふじのくに さくや姫サミット 2015」



○参加人数 121人（うち経済104人・政治7人・行政10人：女性117人・男性4人）

講演会 演題：「仕事も育児もあきらめない～育休プチMBAの実践から～
講師：国保 祥子さん（静岡県立大学経営情報学部 講師）

講師紹介

経営学博士。静岡県立大学経営情報学部講師、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科非常勤講師。業務変革コンサルティング経験を経て博士号を取得、経営人材育成プログラムの開発および導入に従事する。2011年に地域の社会人と学生が共に学ぶ「フューチャーセンター」を、2014年には育児休業期間をマネジメント能力開発の機会にする「育休プチMBA勉強会」を立ち上げる。



国保先生は、育児休業中の母親がマネジメント思考を学び、それを復帰後の仕事に生かす「育休プチMBA勉強会」を開催している。

国保先生自身マネジメントを学んだことで、「考える力が鍛えられ、問題解決能力やチームマネジメント力が高まった」「それらは職場だけでなく、家庭でも生かせる力である」と言う。結果、両立が楽になるとも語った。

さらに、制約人材こそ管理職に向いており、優秀な管理職は才能ではなく、トレーニングでつくられるということだった。

また、女性が活躍できる職場づくりの条件としては、「子育てなどと両立しやすい業務体制」「時間制約があっても業務責任を果たすための思考転換」「それらを前提にした正当な目標と計画」を挙げた。



分科会の記録

分科会①「私のワーク・ライフ・バランス～育児との両立～」

☆「私らしく働き続けるコツを探そう、学ぼう、シェアしよう」を目標に、ワークシートを使ってグループで議論し、互いの体験や課題を共有した。

- ・ 損していると思っていた自分の境遇が、発想の転換でチャンスにできると思った。
- ・ 仕事に没頭しすぎず、家事との両立を図りたい。
- ・ 協力やサポートではなく、主体的に動くことが必要。
- ・ 夫をいかにほめて使うか。



分科会②「私のワーク・ライフ・バランス～介護との両立～」

☆グループワークで、「職場に求めるもの」「自分が取り組むこと」などを討議した。



職場に求めるもの

- ・ 職場の理解……使いやすい環境づくり。
- ・ 介護の知識……理解を深めるための情報提供。
- ・ 職場風土の変革や柔軟な働き方。

自分が取り組むこと

- ・ 正しい知識や理解を深め、情報を集めることで自分自身や家族が楽になる方法を工夫する。
- ・ 仕事との両立による気分転換。

分科会③「先輩たちに訊こう！私が女性管理職になったワケ」

☆4つのグループに分かれ、訊いてみたいことをグループ内と分科会でシェアした。

- ・ 管理職になってよかったこと
→視野や人脈が広がる。収入が違う。
- ・ 管理職になった理由
→もともと目指していた。会社から評価を受けた。
- ・ 管理職として意識していること
→部下への気遣い。スタッフの声を届ける。
- ・ 女性部下に対して「管理職になった方がよいか」
→Yes



分科会④「チーム力を高めるヒント～コミュニケーション力を活かして～」



☆テーマに関して困っていること・その解決策を書き出し、グループで討議した。各グループ活発な意見交換（本音の話し合い）がなされ、発表もよくまとまっていた。

- ・ 仕事に対するモチベーションの差→相手を認める。自分が変わる。
- ・ コミュニケーションのとり方→話しやすい環境を作る。肯定的に伝える。
- ・ 次の世代が育たない→自らがロールモデルになる。

分科会⑤「職場を変えるのは私たち～男性の意識改革・女性の意識改革～」

☆4つのグループに分かれ、ポジションマップを使ってワークを行った。グループごとにテーマを決めて討議し、それを全体でシェアした。

- ・ 女性が職場で生き生きと働くためには→目標・目的を作る。コミュニケーションをとる。
- ・ 時間制約と働き方の意識変革→予定の共有を図って協力する。
- ・ 男性と女性の意識の違い→家庭教育を変える。



分科会⑥「自分らしい生き方・働き方は自分で創る！」



☆グループ討議で課題解決の糸口を見つけ、最後に「私が〇〇宣言」をカードに書いて終わった。

[課題]「社会全体に対する不満。」「女性が強くなる中で、男性の立ち位置がよくわからない。」「職場環境は自分で変えられるのではないか？」

[〇〇宣言]「女性のロールモデルになります。」「応援するお母さんになります。」「人との出会いを大切に、自分らしさを忘れません。」

[決意撮影]



作業部会メンバー紹介

「ふじのくに さくや姫サミット 2015」の企画・運営に携わっていただいた作業部会のみなさまを紹介します。

- | | | | |
|------------------|--|----------|-------------|
| ○須山由佳子さん
(座長) | 静岡県女性管理職の会 Advance Club
有限会社キャリア・アップ | | |
| ○石川眞理子さん | 焼津水産化学工業株式会社 | ○内田美紀子さん | 株式会社るるキャリア |
| ○小田木朝子さん | 株式会社NOKIOO | ○佐藤 真琴さん | ジャトコ株式会社 |
| ○鈴木 聖子さん | 株式会社共立アイコム | ○鈴木真由美さん | 浜松信用金庫 |
| ○鈴木 通代さん | 静岡放送株式会社 | ○内藤美智子さん | 静岡ガス株式会社 |
| ○長瀬 志保さん | 三島信用金庫 | ○三津山由美さん | 静岡トヨペット株式会社 |
| ○橋本 恵子さん | 株式会社静岡第一テレビ経営企画局出向
株式会社DIプロ | | |
| ○谷野富久恵さん | 静岡県女性管理職の会 Advance Club
株式会社ヤマハビジネスサポート | | |



主催 静岡県

- 共催 (一社) 静岡県商工会議所連合会／静岡県商工会連合会／静岡県中小企業団体中央会
 (一社) 静岡県経営者協会／(一財) 静岡県銀行協会／(一社) 静岡県信用金庫協会
 静岡県中小企業家同友会／静岡経済同友会／(一財) 静岡経済研究所
 日本労働組合総連合会静岡県連合会／静岡県女性管理職の会 Advance Club

